

令和2年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地学系

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙1枚、下書き用紙2枚を配布するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の問題 および に答えなさい。

宇宙や地球で起こっているさまざまな自然現象の中であなたが特に興味を持っていることについて、①どのようなきっかけでその現象に興味を持つようになったか、②今後あなたにこの現象をより深く研究する機会が与えられた場合、どのように研究を進めていきたいかについて、合わせて 600 字程度で述べなさい。

下の図は、我が国の1987年～2017年における、1日の降水量が400 mm以上に達した大雨の回数と風水害（津波は含まない）による死者・行方不明者数の推移を示している。図について次の問いに答えなさい。

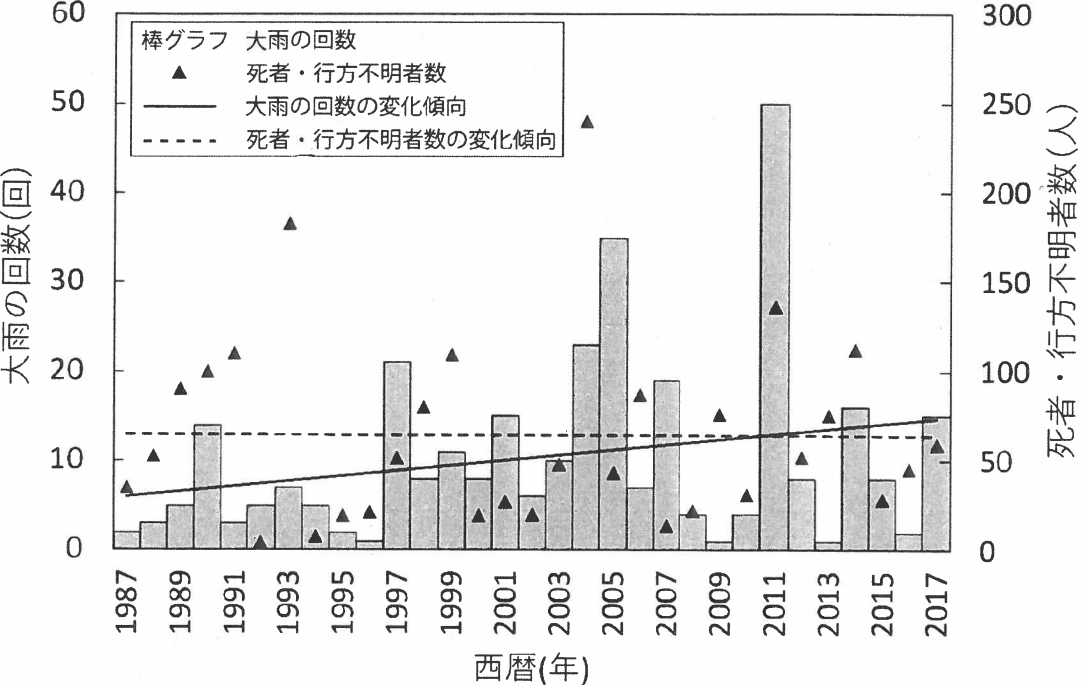


図 大雨の回数と風水害による死者・行方不明者数の推移。灰色の棒グラフは全国のアメダス地点で各年の1日の降水量が400mm以上に達した大雨の回数（アメダス地点数は変化するため、全ての年の結果を1300地点当たりに換算している）、▲は各年の風水害による死者・行方不明者数を示している。実線と破線は、それぞれ、大雨の回数と死者・行方不明者数の1987年～2017年における平均的な変化傾向を表している。降水量は気象庁のデータ、死者・行方不明者数は消防庁のデータを基に作成した。

- 問1 この図が示す変動の特徴を200字程度で説明しなさい。
- 問2 大雨の回数と風水害による死者・行方不明者数の長期的な変化傾向は必ずしも一致しない。その理由として考えられることに関して仮説を立て、その仮説を検証するためには何のデータをどのように用いるのがよいか、あなたの考えを400字程度で述べなさい。

令和2年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地学系

出題の意図

地学系のアドミッションポリシーは、「地学系では、地球と海洋に関する自然現象に興味を持ち、意欲的に地球科学の知識を身につけ、探究心に富む人を求めています。特に熱帯・亜熱帯域の島弧や海洋で起きている自然現象に興味のある人を求めます。」である。このようなアドミッションポリシーの観点から、地球科学分野（宇宙を含む）に対する興味・関心度、探究心、データから特徴を読み取る能力、仮説と検証の思考プロセスを通じた問題解決能力をみる。文章を通しての論理性や表現力も評価の対象とする。